



RAGE VALORANT JAPAN TOURNAMENT
Powered by GALLERIA

大会規約 1.2.0

2020/07/20 第三稿

目次

1、はじめに

2、参加資格

3、大会エントリーと情報記入

4、大会形式

5、トラブル

6、ゲーム環境

7、配信

8、禁止事項

9、一般

10、VALORANTイグニッションシリーズ プレイヤー及びコーチ 参加条件同意フォーム

11、別資料A

1、はじめに

RAGE VALORANT JAPAN TOURNAMENTは、株式会社CyberZ およびRAGE 運営チーム（以下、運営チーム）が大会運営、および大会管理を行います。運営チームはルールで定める内容を順守して大会を進行するほか、ルールに定めていない内容が発生した場合、およびルールを適用することが著しく公平性を欠く結果となる場合の裁定権を有します。

2、参加資格

2.1 参加資格

- ・本大会規約に同意いただけること。
- ・RAGEエントリーサイトからエントリーを行い、参加資格を得ていること。
- ・2020年8月1日（土）時点で満17歳以上であること。
- ・大会にエントリーする際、「VALORANT イグニッションシリーズ プレイヤー及びコーチ 参加条件同意書」に必要事項を記入し、提出すること。

満20歳未満の場合は、「未成年者参加の場合の親権者同意書」を提出すること。

（書類については、大会公式サイトに掲出いたします。）

- ・各組織およびその法人はイグニッションシリーズのイベント1つにつき、1チームしか登録できません。
- ・2020年7月10日（金） - 8月2日（日）の大会期間中、運営チームからの連絡を受け取れること。
- ・Day2(2020年8月2日（日）)進出時に、公的機関の発行する身分証明書（生年月日が記載されているもの、有効期限内のもの）を提示できること。

（身分証明書として有効なものについては、大会規約の最後にある「別資料 A」にて記載）

- ・日本語でコミュニケーションが取れること。
- ・本大会規約と別途指定する大会進行手順を理解し順守すること。
- ・Riot Games, Inc.及び、株式会社サイバーエージェントグループの役員及び従業員（業務委託、アルバイトも含みます）ではないこと。また、応募時点から直近6ヶ月以内にRiot Games, Inc.及び株式会社サイバーエージェントグループに所属（業務委託、アルバイトも含みます）していないこと。
- ・運営チームに所属していないこと。
- ・本大会において、試合内容、音声配信やメディア等で使用されることを許可すること。
- ・参加者とその親族を含め、反社会的勢力（暴力団、暴力団構成員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等またはこれらに準ずるものをいう）または、反社会的勢力と関係を有する者ではないこと。

2.2 言語

- ・大会進行は全て日本語で行います。参加者は大会中日本語でコミュニケーションを取る必要があり、運営チームや対戦

相手とのコミュニケーションが難しい場合は失格となる場合があります。

2.3 国籍について

(1)過半数は日本国籍の選手あること。過半数未満（2名以下）は外国籍かつ海外の選手がオンラインにて参加可能です。

(2)身分証として、国籍を有する国の法的機関が発行する本人を証明するものを準備すること。

3、大会エントリーと情報記入

3.1 エントリー

(1)本大会は、大会規約の「参加資格」を満たす方であれば、誰でも無料で参加できます。

(2)大会エントリー時には、以下の内容を登録いただきます。

1.エントリーフォーム

チーム名 / チーム名ふりがな / チーム略称表記(半角英数字4文字まで) / プレイヤーネーム / プレイヤーネームふりがな / Riot ID / 氏名 / 生年月日 / 国籍 / 住所 / 電話番号 / メールアドレス

※氏名、住所、電話番号、メールアドレスは、ご本人様確認、当社とお客様との連絡のために使用いたします。

※大会エントリー後は、運営チームからの要請がある場合を除き、大会が終了するまでプレイヤーネームを変更しないこと。

※運営チームはプレイヤーネームについて変更を要請でき、選手はその要請に従うこと。

※大会エントリーに際し、ご提供いただきました個人情報、本規約で明示する利用目的でのみ使用し、当社プライバシーポリシー（<https://cyber-z.co.jp/privacy>）に従い、適切に管理します。

2. Riot Games, Inc. VALORANT イグニッションシリーズ プレイヤー及びコーチ 参加条件同意書フォーム

大会公式サイトにあるリンクより、エントリー時に必ず提出すること。

3. 未成年者参加の場合の親権者同意書（満20歳未満の場合）

大会公式サイトにあるリンクよりダウンロード、記入し、エントリー時に必ず提出すること。

(3)定員

大会エントリー数が規定数を超えた場合は、抽選にて大会参加者を決定します。

(4)リザーブ

1チームにつき、1名までリザーブ選手の登録が可能です。

4、大会形式

4.1 大会形式

・RAGE VALORANT JAPAN TOURNAMENTは、全てシングルエリミネーション方式で開催されます。

Day1 1回戦 ～ Day2 準決勝 / 3位決定戦 : Best of 1(1本先取)

Day2 決勝 : Best of 3(2本先取)

・大会参加チーム数は、最大256チームとします。

・256チームの参加者を8トーナメント（1トーナメント32チーム）でオンライン予選大会を実施します。

・オンライン予選の各トーナメント優勝者のみ（8チーム）、Day2への出場権を獲得することができます。

4.2 ルール

ルール：カスタムゲーム

マップ：運営指定

モード：スタンダード

チート：オフ

アタッカー/ディフェンダー：ダイスにて決定

観戦：禁止といたします。

選手交代：試合ごとの変更が可能です。

※BO3のラウンド間に変更することはできません。

4.3 日程

エントリー期間：2020年7月10日（金）～7月22日（水）

抽選発表：2020年7月27日（月）

大会日程：2020年8月1日(土)、2日（日）

5、トラブル

5.1 試合中のトラブル

（1）通信障害や回線落ちで選手が試合に入室できなかった場合や、試合続行が不可能になった場合でも、ルールに従い、試合を続行または再開すること。

※各選手が所有し使用する機材、通信状況、電源状況については、各選手が責任を持ち、運営は一切の責任を負いません。

（2）大会参加前に、各選手は自身の機材状況、通信環境を確認しなければなりません。試合開始後に起こったトラブルにより試合は続行できない場合でも、運営事務局は試合の中止や再試合を行わない場合がございます。

(3) 意図的にゲーム内の不具合を利用し、他の選手に有利にすることが発覚した場合、運営事務局は該当選手へペナルティを課すことができます。

6、ゲーム環境

6.1 バージョン

・開催日に配信している最新バージョンで行います。

6.2 機材

(1)プレイヤーはいかなるチートデバイス、チートプログラムも利用してはいけません。

(2)本大会に参加する選手は、自身が使用する機材および機材の通信環境や電源状況に関する責任を選手ご自身にて持ちます。

(3)大会参加者1名につき1つのアカウントを使用して試合を行います。複数アカウントの使用はペナルティの対象となります。

7、配信

(1) 本大会に参加する選手が配信を希望する場合は、必ず5分以上デレイを入れた上で、参加する選手自身の責任において配信することを認めます。ただし、配信することにより試合に不利な状況が生じても、運営事務局は一切責任を負いません。

(2) 運営事務局は大会参加者の実況配信行為を中止または遅延を行ったうえでの配信することを要求できます。運営事務局の指示に従わない場合は、ペナルティの対象となります。

8、禁止事項

8.1 禁止事項

- ・本大会規約に反すること。
- ・大会運営に関する情報を、許可無く外部へ公開すること。
- ・参加時の申告内容に虚偽のものを記載して参加すること。

- ・同一の人物が複数回、大会への応募を行うこと。
- ・大会への参加権を他者に譲渡すること。
- ・定められた時間に定められた場所に集合しないこと。
- ・大会開始後に運営チームに無断で大会を離脱すること。
- ・大会運営チームの大会進行上必要な指示、要請に従わないこと。また、大会進行、運営を意図的に妨害すること。
- ・大会運営チームの大会進行上必要な質問に適切に回答しないこと。また、大会運営チームに虚偽の申告をすること。
- ・試合相手や他の選手へ賞金を分配する、もしくはその約束を打診すること。
- ・故意に敗北するよう他の選手に働きかける、もしくはその働きかけに応じて故意に敗北すること。
- ・試合以外の方法によって勝敗を決定しようとする事。
- ・試合中に、対戦相手や大会運営チーム以外の者と、運営チームに無断でコミュニケーションをとったり、試合の助言を受けたりすること。
- ・ソフトの脆弱性や不具合を故意に利用すること。
- ・公序良俗に反する、卑猥、差別的、攻撃的、その他不適切なゲーム内の名前を使用すること。
- ・SNSなどで暴言やハラスメント行為、暴力など非紳士的行為を行うこと。
- ・本大会に関して賭博を行うこと。

8.2 ペナルティ

- ・選手が本大会規約に違反したと運営チームが認めた場合、違反した選手にペナルティを与えます。
- ・与えるペナルティは軽いものから順に警告、試合の敗北、大会の失格、一定期間のRAGE 出場禁止、無期のRAGE 出場禁止があり、悪質さ、影響の大きさなどを考慮し、運営チームが決定します。
- ・同一の人物が繰り返し大会規約に違反した場合、より重いペナルティが与えられます。
- ・運営チームは与えたペナルティを、大会公式サイト上で公表できるものとします。

9、一般

9.1 スポーツマンシップ

- ・大会出場者が、ブログ・SNS・動画投稿サイト（生配信など）で他の参加者の誹謗中傷行為が判明した場合、以降のRAGE関連大会へのエントリーを一切禁止します。またエントリー済みの大会についても、その時点で失格とします。

9.2 免責事項

- ・ゲームサーバーのトラブルや天災等やむを得ない事情が発生した場合、大会を延期・中断・中止する場合があります。また代替開催については、主催者の判断により行わない場合があります。
- ・主催者の責任によらない不可抗力により大会が中止となった時は、賞金の支払いを行わない場合があります。また不可抗力時の主催者は参加者に対してその責任を負わず、大会への参加のために要した諸経費の支払請求の一切を受け付けません。

9.3 17歳以上20歳未満の参加者のエントリーについて

・17歳以上20歳未満の参加者は、「未成年者参加の場合の親権者同意書」を記入し、エントリー時に提出いただきます。保護者からの同意が確認できない場合、出場資格を取り消す場合があります。

9.4 身分証明書の提示について

Day2(2020年8月2日(日))進出時に、公的機関の発行する身分証明書(生年月日が記載されているもの、有効期限内のもの、コピー不可)を提示すること。身分証明書が確認できない場合、賞金の支払いを行わない場合や、出場資格を取り消す場合があります。

9.5 肖像権および個人情報の取り扱い

・参加者は、参加中の肖像・ゲーム内名称・年齢および自己紹介などの情報が、大会主催者、及び大会関係者が作成するウェブサイト、大会関連の広報物、報道並びに情報メディアにおいて今年度並びに、来年度以降も使用される可能性があることを了解し、付随して主催者、及び大会関係者が制作する印刷物・ビデオ並びに情報メディアなどによる商業的利用を承諾します。

9.6 規約の変更

・運営チームは本大会規約を変更することができます。
・本大会規約が変更される際は大会公式サイト上で告知され、その時点で発効するものとします。

9.7 お問い合わせ先

contact@rage-esports.jp

※お問い合わせ受付時間：平日 10：00～18：00

※お問い合わせは、受付順にご返答をさせていただきます。

※土日のお問い合わせについては、週明けの受付となります。

※土日のお問い合わせの返信は、週明けの平日で受付順に対応をいたします。

10、VALORANT イグニッションシリーズ プレイヤー及びコーチ 参加条件同意フォーム

参加条件同意フォームは、RAGE主催の本大会で、合同会社ライアットゲームズが収集するものです。

10.1 利用目的

ライアットゲームズのプライバシーポリシー(<https://www.riotgames.com/ja/privacy-notice-JP>) に定める場合のほかに、Riot関係者が(a)本大会のプロモーションのため、(b)本大会を運営し、組織、技術、及び運営上のサポートを提供するため、(c)競技の高潔さを確保する等のため諸規則の遵守を求め、これを監視するため、(d)訴訟等、法的手続や行政手続に対応するため、(e)保険の購入・維持のため、(f)政府機関の指針や指示を遵守するため、そして(g)本大

会やRiotのサービス一般を改善するために使用します。

11、別資料 A

大会開催日に有効な物のみが、身分証明書として認められます。大会当日に有効ではないものについては、いかなる理由をもって身分証明書としては認められません。身分証明書として認められるものは以下の通りです。

- ・在籍する学校の発行する学生証
- ・在籍する学校の発行する生徒手帳
- ・在籍する学校の発行する在学証明書
- ・自動車運転免許証
- ・旅券（パスポート）
- ・船員手帳
- ・海技免状
- ・小型船舶操縦許可証
- ・猟銃・空気銃所持許可証
- ・宅地建物取引主任者証（宅地建物取引士証）
- ・電気工事士免状
- ・無線従事者免許証
- ・認定電気工事従事者認定証
- ・特殊電気工事資格者認定証
- ・航空従事者技能証明書
- ・動力車操縦者運転免許証
- ・教習資格認定証
- ・運転経歴証明書（平成 24 年 4 月 1 日以後に交付されたものに限る）
- ・住民基本台帳カード
- ・在留カード
- ・仮滞在許可書
- ・特別永住者証明書
- ・身体障害者体障害者手帳
- ・療育手帳
- ・国もしくは地方公共団体の機関が発行した身分証明書（写真付）
- ・健康保険被保険者証
- ・国民健康保険被保険者証
- ・船員保険被保険者証

- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・介護保険被保険者証
- ・共済組合員証
- ・国民年金手帳
- ・国民年金証書
- ・印鑑登録証明書
- ・船員保険年金証明書
- ・児童扶養手当証書
- ・共済年金証書
- ・住民票の写しもしくは住民票記載事項証明書
- ・戸籍の附票の写し（謄本若しくは抄本）
- ・身分証明書として認められないもの
- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバー通知カード
- ・公共料金の領収書

2020年7月10日 制定

2020年7月13日 改定

2020年7月20日 改定